



2378
293



遠 2378 293



畧縁記

柳此稗史の作意と申奉る文化四ノ卯の道
 仲秋金龍山浅草寺親光音閑帳始り境内
 あり種々為看取物許々中み小島の見え
 ののとて此雄者観奪残るるり發端となり
 胸の思智を弄る人慶乃急作之信玄の児童
 衣と流るる不致く覽あられを
 辰のりむるの一夜なり己まの折板とせるのり
 別観るる喜劇あり住る奥山の地なり

感味亭鬼とて誌





